

〔曲名〕

〔曲種〕

〔作曲者〕 Primo Silvestri

プリモ シルヴェストーリ

〔編集〕 中野二郎

Jiro Nakano

1871年5月9日イタリアのモデナに生まれ、1960年2月6日全所に逝いた作曲家。

14才の時から音楽を学び始め、ギターをセミル教授について習い、その後次第にマンドリンに非常な愛着を持つに至った。

更にペザロの音楽学校教授ビアンキーニに和声、対位法とピアノを学び、モデナのウンベルト一世吹奏楽団の指揮者に任命され、

後モデナ・マンドリン合奏団を創設した。

1901年にはロディに於ける国際マンドリン演奏コンクールの会長に推され、アルドラバンディ教授の死後、

彼の主宰したボローニアのイル・コンチェルト誌の主幹となって、

イタリアマンドリン界を啓蒙すると共に数多くのマンドリン曲を作曲、

特に1941年シエナで催されたマンドリン作曲コンクールに応募受賞した「夏の庭」の優婉さは絶品である。

マンドリン界きっての最長命で、その作曲活動も半世紀を越えているのは珍しい。

一人息子のLorisは未だ健在で、ローマのS.チェリア音楽院でヴィオラの教授をしていると云う。

マンドリン古典合奏曲集17集より